

「多様性の理解のために」

障害理解授業の

協力をしています

大曲支援学校では、障害の有無にかかわらず、だれもが相互に人格と個性を尊重し合える共生社会の実現を目指し、障害理解の促進に取り組んでいます。

「道徳」や「特別活動」などにおける学習のねらいに合わせた内容を提案します。

お気軽にご活用ください。



小5年 道徳「わたしの色は どんな色？」

自分自身に向き合い、7色の色を使って自分を表現しました。自分の強みを考えながら「トリセツ」を作って自己理解を深めました。また、グループで共有し合い、様々な人が集まって学級を形成していることを学びました。



小6年 道徳「みんな いっしょだよ

～〇〇さんとの交流を通して～」

実施校の先生が教材「みんないっしょだよ」の心について話し合う学習を展開した後、本校教諭が居住地校交流を関連させ、障害がある人との関わりについて自分の考えをもつ学習を行いました。思いやりの心や、相手の立場に立つこと、自分の行動について考えました。

※居住地校交流事後授業



※居住地校交流「音楽」の様子

中3 道徳「共生社会について考えよう」

本校教諭が大曲支援学校を紹介し、様々な人や学びの場があることを伝えました。それを受けて実施校の先生が心のバリアフリーノートを活用し、「障害」のあるなしではなく多様性に着目するようにしながら、私たちが暮らす社会の中での工夫を考える学習を行いました。

※居住地校交流事後授業

まずは
お問い合わせ
ください

秋田県立大曲支援学校

☎ 0187-68-4123

✉ omagari-s@akita-pref.ed.jp